



平成 17 年 10 月 21 日

各 位

会 社 名 リオン株式会社
代表者名 代表取締役社長 井上清恆
(コード番号 6 8 2 3 東証第 2 部)
問合せ先 取締役管理統括部長
清水健一
(TEL.042-359-7099)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 17 年 10 月 21 日開催の取締役会において、平成 17 年 5 月 18 日の決算発表時に公表した平成 18 年 3 月期中間(平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 9 月 30 日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 18 年 3 月期中間連結業績予想数値の修正(平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 9 月 30 日)
(単位:百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	9,450	260	150
今 回 修 正 予 想 (B)	9,370	570	320
増 減 額 (B - A)	80	310	170
増 減 率 (%)	0.8	119.2	113.3
前 期 実 績(平成 17 年 3 月期中間)	9,045	224	135

2. 平成 18 年 3 月期中間業績予想数値の修正(平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 9 月 30 日)
(単位:百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	8,050	210	150
今 回 修 正 予 想 (B)	8,028	398	231
増 減 額 (B - A)	22	188	81
増 減 率 (%)	0.3	89.5	54.0
前 期 実 績(平成 17 年 3 月期中間)	7,821	97	72

3. 平成 18 年 3 月期通期業績予想（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）
通期業績につきましては平成 17 年 5 月に発表いたしました業績予想を変更していません。

（参考）平成 17 年 5 月発表の業績予想

（単位：百万円）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
連 結 業 績	19,000	700	370
個 別 業 績	16,280	570	300

4. 修正の理由

当中間期における売上高につきましては、全事業セグメントにおいて前年同期と比べて増収の見通しとなりました。また、全ての事業セグメントで原価率が低下する見込みであり、特に原価率の低い製品に傾注して販売活動を行った音響・振動計測器事業における原価率は、前年同期比で 5.5%（当社単独）程度の低減を予想しています。さらに、販管費につきましては、TV コマーシャル等の広告宣伝費の増加を見込んでおりましたが、販売費全体の支出削減により広告宣伝費の増加を吸収した結果、売上高に対する販管費の比率が前年同期比で 1.5% 程度減少する見込みであります。

この結果、営業利益につきましては、微粒子計測器事業において前年同期比で若干の減益が見込まれるものの、昨年まで赤字であった医用検査機器事業を含めて、全ての事業セグメントで黒字化を達成する見通しであります。

しかしながら、原油高等の要因により年度後半における見通しは不透明なため、通期の予想につきましては、当初の予想を修正する状況にはないと判断いたしております。

* 上記の予想は現時点で入手可能な情報にもとづき算出したものであり、実際の業績はさまざまな要因により異なる結果となる可能性があります。

以上